取扱説明書

株式会社島津理化　100-869

PASPort

磁気センサ　PS-2112

このたびは『磁気センサ PS-2112』をお買い上げいただきまことにありがとうございます。

ご利用の際に, この取扱説明書をよくお読みいただき, 本器の機能を十分に生かして安全に正しくご使用ください。

ご使用に際しての安全上の注意事項

●この取扱説明書をよく読んで正しくご使用ください。
●いつでも取扱説明書が使用できるように大切に保管してください。

1.　磁気センサのクイックスタート

磁気センサ PS-2112 は，磁束密度を Gauss または mT の単位で測定します。

図 1：外観図

1.1　センサの仕様

測定範囲：	± 1,000 Gauss
精度：	± 3 Gauss（25℃，4 分間ウォームアップ後）
分解能：	フルスケールの 0.01 %
最大サンプリング速度：	20 個 / 秒
デフォルトサンプリング速度：	10 個 / 秒
動作温度：	0 ～ 40 ℃
相対湿度範囲：	5 ～ 95 %
温度補償：	10 ～ 40 ℃（結露なし）

1.2　必要関連機器

・PASPORT インターフェイス（Xplorer または USB リンク）
・EZscreen または DataStudio ソフトウェア（バージョン 1.5 以上）

1.3　セットアップ

1.　PASPORT インターフェイスをコンピュータの USB ポートまたは USB ハブに接続します。
2.　PASPORT インターフェイスにセンサを接続します。
3.　PASPORT センサを検出するとソフトウェアが自動的に起動します。PASPORTAL ウィンドウで，EZscreen または DataStudio を選択します。

図 2：セットアップ

2.　磁気センサのアクティビティ

2.1　EZscreen のアクティビティ

1.　教室で磁気のスポット測定を行うには，PASPORTAL ウィンドウで“EZscreen を起動する”をクリックします。

2.　“開始”ボタンをクリックして，データの記録を開始します。

2.2　EZscreen の仕様

測定範囲：	-1,000 ～ +1,000 Gauss
記録時間：	2 時間まで
単位の変更：	画面右下隅にある“磁気センサ”のアイコンをクリックします。
スケール合わせ：	グラフをダブルクリックすると，データに合わせて目盛が設定されます。
情報ツール：	グラフ上の各点の XY 座標と，その点におけるグラフの勾配が表示されます。
DataStudio にデータを出力：	“DataStudio”ボタンをクリックします。

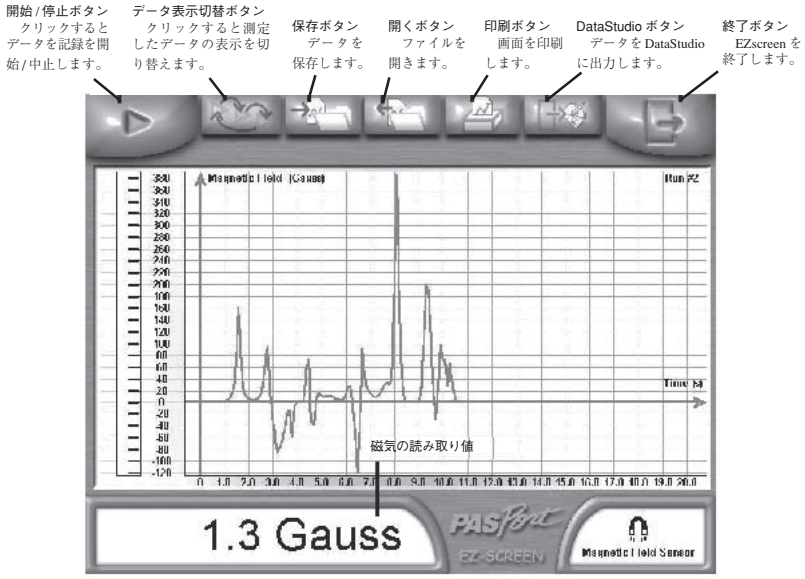

図 3：磁気センサの EZscreen

2.3　DataStudio のアクティビティ

磁気センサでの測定に基づいて，磁力線を描画します。

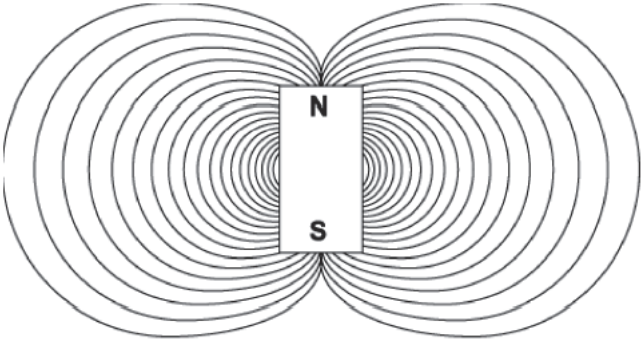

図 4：磁力線

株式会社 島津理化

〒136-0071　東京都江東区亀戸6丁目1番8号
TEL.（03）5626-6600　　URL : http://www.shimadzu-rika.co.jp

本製品の技術的お問合せは，コールセンターまで
フリーダイヤル　**0120-376-673**（携帯電話，PHSではご利用になれません。）
受付時間　平日9：00～12：00，13：00～17：00
e-mail：soudan@shimadzu-rika.co.jp　　FAX：（075）823-2804

M100869D1201TY001-A